国語採点基準

(総点100点)

〔注意〕
1　この配点は、標準的な配点を示したものである。
2　定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。
3　指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには、点を与える。
4　定められた数より多く答えたときは、点を与えない。
5　採点上の細部については、各学校の判断によるものとする。

問題	正答	配点
1		
1		
(1)	かいせい	2
(2)	いさ(ましい)	2
(3)	しゅうぜん	2
(4)	いど(む)	2
(5)	そち	2
2		
(1)	幹	2
(2)	伝達	2
(3)	朗(らか)	2
(4)	典型	2
(5)	候補	2
3	ア	2
4	エ	2
5	ウ	2
6	イ	2
7	ウ	2
2		30
1	ゆえ	2
2	エ	2
3	(例)かたつむりを高い所から落とす[　]という考え。	2
4	ア	2
5	イ	2
3		10
1	ウ	2
2	心の深い部分	2
3	ア	3
4	(例)書物の交換により自らの体験した世界を見せ合うことが、家族内での個人尊重や深い相互理解につながるから。	4
5	イ	4
6	エ	4
3		20
1	イ	2
2	(例)売れ残りがあるのに売り切れたように見せかけること。	4
3	ウ	3
4	ア	3
5	(例)工夫次第で柿鮨の新しい美味さが出せると思ったから。	4
6	エ	4
4		20
5	(評価の観点) 1　形式　目的に応じた適切な叙述であるか。字数が条件に合っているか。 2　内容　テーマについて自分の考えとその理由が明確に表現されているか。話題が適切で説得力があるか。 3　表現・表記　文体に統一性や妥当性があるか。主述関係や係り受けなどが適切であるか。語句が適切に使用されているか。誤字・脱字がないか。 ※　これらの項目に照らし、各学校の実態に即して総合的に評価するものとする。	20